

2020年8月13日

各 位

会 社 名 夢 展 望 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 青 木 陽 介
(コード：3185 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 田 上 昌 義
(TEL. 072-761-9293)

(訂正) 「2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2020年8月11日15時30分に発表した「2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」(以下「当四半期決算短信」という。)につきまして、一部訂正すべき事項がありましたのでお知らせいたします。

1. 訂正の理由

当四半期決算短信提出後に、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正するものであります。

2. 訂正の内容

当四半期決算短信の添付資料1. 当四半期決算に関する定性的情報(1) 経営成績に関する説明(P2及びP3)並びに2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項5. セグメント情報(P12)および11. 後発事象(P16)について、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

【訂正前】

(アパレル事業)

アパレル事業におきましては、当社及び連結子会社であるナラカミーチェジャパン株式会社が行っている事業であり、当第1四半期連結累計期間におきましては、上述のとおり、新型コロナウイルス感染症拡大の大きな影響を受け、前期を下回る結果となりました。しかしながら、高付加価値戦略を見据えた新規ブランドの立ち上がりが予想を上回る結果であったことから、新型コロナウイルス感染症の影響は今後も予断を許さない状況ではあるものの、新たな戦略を軸として第2四半期以降の挽回を図る所存であります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のアパレル事業の売上収益は902百万円(前年同四半期比34.1%減)、営業損失は43百万円(前年同四半期は営業利益60百万円)となりました。

(中略)

(トイ事業)

トイ事業におきましては、少子化や消費者ニーズの多様化、中華圏における人件費の高騰という、依然として厳しい環境にはあるものの、主要取引先への販売を中心に好調に推移しており、売上収益及び営業利益は前年同四半期を上回るペースで推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のトイ事業の売上収益は446百万円（前年同四半期比26.9%増）、営業利益は51百万円（前年同四半期比454.0%増）となりました。

【訂正後】

（アパレル事業）

アパレル事業におきましては、当社及び連結子会社であるナラカミーチェジャパン株式会社が行っている事業であり、当第1四半期連結累計期間におきましては、上述のとおり、新型コロナウイルス感染症拡大の大きな影響を受け、前期を下回る結果となりました。しかしながら、高付加価値戦略を見据えた新規ブランドの立ち上がりが予想を上回る結果であったことから、新型コロナウイルス感染症の影響は今後も予断を許さない状況ではあるものの、新たな戦略を軸として第2四半期以降の挽回を図る所存であります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のアパレル事業の売上収益は902百万円（前年同四半期比34.1%減）、営業損失は32百万円（前年同四半期は営業利益60百万円）となりました。

（中略）

（トイ事業）

トイ事業におきましては、少子化や消費者ニーズの多様化、中華圏における人件費の高騰という、依然として厳しい環境にはあるものの、主要取引先への販売を中心に好調に推移しており、売上収益及び営業利益は前年同四半期を上回るペースで推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のトイ事業の売上収益は446百万円（前年同四半期比26.9%増）、営業利益は40百万円（前年同四半期比334.6%増）となりました。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

5. セグメント情報

(2) 報告セグメントの収益及び業績に関する情報

【訂正前】

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

（単位：千円）

	アパレル 事業	ジュエリー 事業	トイ事業	コンサル ティング 事業	合計	調整額	要約四半期 連結財務 諸表計上額
売上収益							
外部顧客からの売上収益	902,443	132,361	446,825	3,319	1,484,950	—	1,484,950
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—	—
合計	902,443	132,361	446,825	3,319	1,484,950	—	1,484,950
セグメント利益又は損失（△）	<u>△43,389</u>	△5,443	<u>51,234</u>	602	3,003	△28,411	△25,407
金融収益	—	—	—	—	—	—	13
金融費用	—	—	—	—	—	—	11,846
税引前四半期損失（△）	—	—	—	—	—	—	△37,240

（注）セグメント損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用等28,411千円が含まれております。

【訂正後】

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

（単位：千円）

	アパレル 事業	ジュエリー 事業	トイ事業	コンサル ティング 事業	合計	調整額	要約四半期 連結財務 諸表計上額
売上収益							
外部顧客からの売上収益	902,443	132,361	446,825	3,319	1,484,950	—	1,484,950
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—	—
合計	902,443	132,361	446,825	3,319	1,484,950	—	1,484,950
セグメント利益又は損失（△）	<u>△32,342</u>	△5,443	<u>40,187</u>	602	3,003	△28,411	△25,407
金融収益	—	—	—	—	—	—	13
金融費用	—	—	—	—	—	—	11,846
税引前四半期損失（△）	—	—	—	—	—	—	△37,240

（注）セグメント損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用等28,411千円が含まれております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

11. 後発事象

【訂正前】

(1) 新株予約権の行使による増資

②2020年8月3日に第8回新株予約権の権利行使がありました。

その概要は以下のとおりであります。

(i) 発行済株式の種類及び株式数 普通株式 70,000株

(ii) 増加した資本金 7,788,750円

(iii) 増加した資本準備金 7,788,750円

【訂正後】

(1) 新株予約権の行使による増資

②2020年8月3日に第8回新株予約権の権利行使がありました。

その概要は以下のとおりであります。

(i) 発行済株式の種類及び株式数 普通株式 75,000株

(ii) 増加した資本金 7,788,750円

(iii) 増加した資本準備金 7,788,750円

以 上